

バストス週報

第八四九号
昭和四一年
八月十二日
発行
DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA
RUA PRES.
VARGAS 188
C. POST. 112
FONE. 40
BASTOS
C. P.
ANUAL
CR. #
4.000-

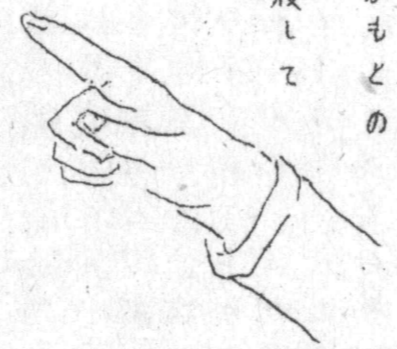
青嵐 30

一万コントあったら

甲 入植祭がすんでバストスは台風一週
の感だ。小咄でも振うとするか。
乙 救済会はんが老人の家の増築する
うてバストスへ寄付あつめに来やっ
たが、噂によると目標一万二千コ
ントの十分の一を、こんなちっちゃな
民地から絞りとりうちゅうのは……そ
らきこえませぬ。渡辺はん……わてなら
こんな風に嘆きますわ。
甲 しかし救済会事業というのにはコロニ
アの福祉事業としては唯一のものだか
ら、まあ吾々としては何分の応援をす
る義務があろうではないか。
乙 そら悪いとはいいません。しかしだ
すな。コロニア全体が応援すべきもの
で、バストスへ一万二千コント背負わ
せるのは酷や思いますねん。たとえは
バストスから五人も六人もお世話にな
ったらわても辛棒しまっさ。
甲 まあバストスは王子景気だからとい
うのでマークされたんだな。王子景気
どころか、今はオホの下落でみんな
大滞息だ。しかし世間では景気の波の
ことはおわらないで、高い時のことばか
り聞いておるから、かなわんよ。それ
にだね、救済会なるもの、聖なる事業
にバストスからは従来何らの応援もし
てないんだから、マルカリかさん直々
の御出馬にあうと、みんな背中のへん
がムズムズするんだ。たもこの婦人
会は芝居をやったり何かして儲けると
救済会にこれまで度々寄付して、いるの
で救済会に対して顔向けできる唯一の
団体なんだ。大きな声では去えないが
文協などはこれまで風呂敷かぶってた
んじやないかな。とすると一般も大同
小異でレンソをかぶってたらしい。
乙 だから罪ほろほしのつもりで、
一寸待ってとくんははれ、あんだのい
たいことは人情咄しですわ。はじめ
てやから、まけときいいたいのんでし
やろ。わたの主張は、コロニアにもえ
らい大財閥おますよ。って、そいうと
ころからドカンと大けに寄付してもろ
て、あとの足らぬところを有志で出し



わかもとの常用者に
は全然ノックアウト



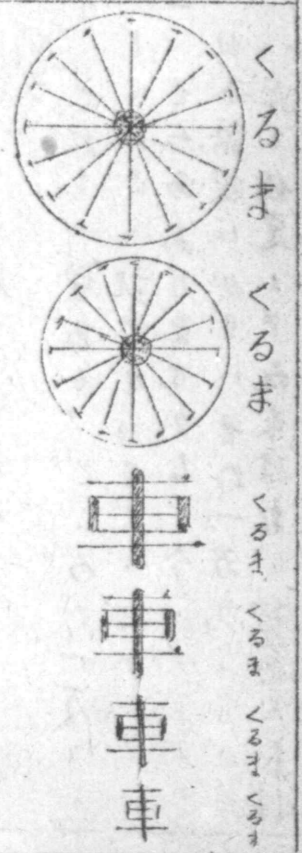
わかもとの
腐母菌が
溶かして
しまっ
からです
庶 庶 庶
わかもと製薬株式会社
聖市 郵函 三六五六

Sapataria Bastos



サイアクルタに伴うハギの美観
と靴の関係
これが来年の靴大学の卒業論文
です。
みなさまいかが致しましたよう？
親切な 早川靴店 電 55

甲 それも一理ある。ところが一万コ
ントにひびく執念があるようだが、
乙 それらありませぬ。今バストスの
日本語校にかりにその一万コントがあ
ったと仮定してみなはれ、校舎も教材



リヤカー 給桑車 集卵車 散撒車
 人力を排し合理的なそれその仕事
 に応じた車を使って能率を上げましょう
 其の他車の事なら、どんな型でも製
 作いたします
 御相談においで下さい

◎アルミのトルネーラ

マンゲラに差しこむだけでフロント
 ねだんが安く酸化しない 適量の水が
 出る

Industria Avicola de Bastos
 A Ahemars de Barros, 95
 FONE. 28 Bastos
 C.P. 124

阿部五郎

GORO ABE

も存分に調うおまへんが。第一子供の
 ない家は。明日のバスターにつながらる重
 大な課題とっせ
 その大事な問題には「やれ月謝が高
 のしなど」と僅か一コントや二コントの
 事に異論を唱え、救済会の事業や云へ
 は百コントでも五百コントでも、ポンポ
 ンと気前の元えと二見せたがる
 子供の日語校問題には何程の応援もし
 なかった婦人方も救済会のために案
 内役に立ったり、戸割訪問して募金運
 動なさったり、わては救済会の邪魔し
 たり悪口いったりしてゐるのと遠いま
 すよって誤解せんといてや
 それなら我が子の日語校のこともちよ
 は考えてくれはつても罰あたりへん
 やろ...とまあおんなつもりでぶつて
 ますねん
 甲 中々痛いところ衝くね。まア日語校の
 校舎も今は病棟の空家を使わせてもら
 っているが、文協会館が建つ時には
 新築が改築かして充分間にあう相だし
 机椅子なども粗末なものを整っている
 今一万コント無くても間に合っている
 。まアいつて見れば、よそへもつていか
 れるのが、つういつて処だ、しかし大
 高から見ればコロニア全体のことも考
 えんならん、又部分的なことも考慮せ
 んならんというのが此後の行き方では
 ないかと思ふ
 乙 わてが見たいに短兵急な方はいき
 まへんかいな。短気は損気ちゆうさ
 かいに...
 系音

はくちは儲かる

甲 もう一つ小咄、何かないかね
 乙 教日前、場所もさきもらし、まいだが
 賭博でそろり、拳打られたそうだし
 甲 ほほう、例の日系だね
 乙 そうだす。ツパンへ引ッほつて行か
 れたそうだし。十何人とか
 甲 派手な事やったなア。みんを連れて
 乙 もどったのかね。ははあ、黄いさ体存
 人だな
 乙 どうも困ったもんだ。暇があつた
 病、小金があつたりする連中はかりで
 病、膏盲にいつてますさかい、時には
 お灸すえてもらわんと、むなりまへん
 甲 バスターの取部を發表するようにな
 乙 とは好ましくないが、バスターの文化
 やスポーツのたために推進する運動の案
 に、そういう反動的な社会悪が公然と大
 手を振っていることは何として許せ
 ないね。囲碁や将棋は頭腦的スポーツ
 だから賭けなくとも勝負そのもの興
 味が楽しい、しかしマジヤンとなる

と賭けぬと興が湧かぬという、もとも
 と支那人の遊びだが、亡国の逆賊だと
 気がついて、蔣介石以来、今の中共でも
 嚴禁して中国から追放されてゐる。そ
 いうのが日本で再生し、ブラジルに輸入さ
 れたんだが、いやな遊びだねエ
 乙 バスターのは八八ですぜえ、トラン
 乙 21なと勝負の早い奴ですわ。身
 やるみ利がれるやう、自動車とられる
 やら、いやはヤサンザンですわ、今
 にムリエとつたり、とられたり、これ
 は冗談ですけれど、財産なくした連中も
 居るし、まるで昔の渡世人みたいな話
 です
 甲 つまり教養の低さから来ている、生
 れつきバクオなどもつてゐるものもあ
 り、最高の教育を受けて居ながら、バク
 好きも居るから断定はできないけれど、
 バクオは最低の趣味という教育を子供
 のうちから施さないといけないうね、そ
 れには、少年の時から日語教育に親し
 むと、よほど効果がある
 乙 すると女の児より男児に日語教育が
 大切ちゆうことになるよ、だすが、ち
 よと理論的に、おかしや、おまへんか
 甲 大体女バクオというのはいや、ようだ
 ね、女がアキラかいて、長だの、おまへんか
 かつたら大変なことになる、いくらもう
 系音

創建に於ける国宝である。寺を辭してしげら行くくと左手に眼鏡橋が見えるが、この橋は酒屋町と唐屋町との間に架かる、寛永十一年董榮宗の名僧岡蒸汽の試運転の時に、時の奉行は「何月何日（興福寺の閑山）黙子如定禪師が中島川に架けた日本最古の全部石造りの橋である。西坂の丘に二十六聖人の遺蹟をさぐる。慶長二年（五九七年）二月五日豊臣秀吉の命によりイヌバニア宣教師ペドロ・バチスタ等廿六人（内日本人廿名）がここで十字架にかけられた殉教地である。これを記念してこの二十六人の像が建てられたのは、一九百六十二年聖人列聖一〇〇年祭に当り、殉教記念碑、資料館、司祭館と共に建立された。長崎の新名所である。一本の桜花は爛漫として聖人の霊を慰めてゐる。キリスト教が日本に初めて入ったのは、天文十八年（五四九年）足利義輝の時に、ホルトガル人サビエルによつてである。船佐山は高標三百三十米、桜花咲きほころ曲折の道を登り、高いテレビ塔の展望台で、人口四十二万、大造船所あり大工場あり、北海道に次ぐ魚捕量を誇る長崎市を脚下に眺め、近海に浮く端島、高島、硫黄島等は全島炭山と云われる。美しい島影や渺茫はてしない大海の眺望を浮世を忘れて見入つた。

米で炸裂し一瞬にして八万五千の人命を奪い、町は灰燼に帰したのである。爆心地には石造りの高い記念塔が建てられ、近き高台は浦上の原野であり、此処に聳える大ブロンズ像は高さ十三米、重量約二十二トンの平和記念像であり、世界平和の象徴である。此の広い高台は立派な公園となつて居り、其の中に国際文化会館の原爆記念館と一巡してさまざまと、当時を偲ぶ様な陳列品に勝たんか爲に手段を撰はれ、現代戦争に悲憤の涙を禁し得ず、爆心地から八、百米の地点に山王神社の石の鳥居がある、この鳥居は半分を原爆に吹き飛ばされ、一本足で半分残つて居るのみだ。限りである。

長崎と浦上の間に半島の様に突出して、低い山の陰で長崎の分は全滅の悲哀から救われたのであつた。茂多の見聞に悲喜交々の思を抱いて夕暮せまる頃宿に帰る。長崎市街地を離れて桜花咲き乱れる山あいを行く事しばし、長崎市の水源地を過ぎると有名な比々峠であるが、今はトンネルとなり、昔の物語りを思い起すすべもない。橘湾の海洋美が瀟然と隔けたのぼり、花の桃の花が咲き白く海岸線の風光を賞でつ

つ事は練早平野に入る。長崎練早間の鉄道は日本最初の試運転の時、岡蒸汽は煙を多く出すから火車と間違われようを付し、布令を出したと、今はナンセンの語り草となつてゐる。練早平野は三百余年の理立によつて出来たと云う大平野であり、今又、大規模の理立計画中である。海外無線局が自立してあり、愛野展望台近き松の並樹と海岸は花の連続である。白砂青松の美は又、一しおの風情がある。桶 駅近くの平野に広い桜林があり、爛漫と咲き競う桜花に包まれた大神殿は、日露戦役の軍神橋中佐祭祀した橋神社であり、往時を追想して合掌する。

訂正
前々号（八四七）号、川辺いさの氏地蔵祭の寄付金印刷ちがいがありますので左記の通り訂正いたします。
金十コト也 近沢美雄様（二コト口談）
金十コト也 川辺和義様
金五コト也 奥山忠威様（五百折口談）
右之通り 週報社

ELETRÓ-AUTO-PEÇA

GE 電気モーター 販賣
GE 電線 取扱
自動車用 発電機
メルセデス D K W
ホツキス
いさゝろ
御用命お待ち
申し上ませ
小 山 田 実
FONE 2393
C. POSTAL 558
RUA Carujos 471
TUPA

pg

CASAS PERNAMBUCANAS

Filial
Bastos

カーサス
ペルナンブカーナス



創立六十周年記念

八月一ぱい **大割引**

会社組織になって六十年
始めて記念大割引です
品物によると半値以下で提供

八月一ぱい **大割引**

グリーンリニョトロピカール
テルガール 其他一切の在倉品

PADRÕES
INIGUALÁVEIS
em tecidos
da última
moda

Compre nesta
Violenta

Venda com-
Descontos

A PREÇOS QUE NINGUEM TEM,
SÓMENTE NAS CONHECIDAS E
BARATEIRAS
C. PERNAMBUCANAS



カーサス ペルナンブカーナス バストス 支店

108

足跡

福 瀧 温

(一) ホーイス・ビーアンビシアス

一九三二年三月廿四日夕刻、我々を載せた移住地差向けのカミニオンは、三時間余りかかって、やっと移住地へ所前に着いた。

もう仄暗くなっていたが、故松本さん一人が待っていて下さった。呼寄先の平川さん宅は、我々は戦後、色々問題を醸して非難の対象となっていた。此所から未だ様の呼寄単独移民である。此所から未だ六軒もあると云う原始林の中のウネウネ曲った悪路を臘腑が引っくり返る程揺られて、やまと着いたと思つたのに、未だ六軒から山奥へ行かねばならぬといううんざりする事、此の上ないが致し方ない、所泊るより、一思に寄留先まで行った方が安心出来る。直ぐ自動車を手配して貰い、後から着く荷物は着き次第送り届けて下さる様お願いして、仄暗い中を心細い気持を引立てて、BI区に向った。現在カスカツタ区の一部である。あくる日から霖雨がシホシホ降り出し肌寒い程で、蒲団に足先を包んで、日本の事や、航海中の出来事を話している。長旅で疲れているだらうからユックリ休めと云うお天道さんの慈悲だと、老人夫婦から慰さめられて、二三日骨休めが出来た。

私達の最初の仕事は班班の手入れや、棉作り、マモノ作りの手伝であった。見て居れば、これからだ張り切つて仕事についていたもの、間もなく脚部に出来た土負けと云う風土病には全く泣かされて、自分では思うように仕事も出来ない。若主人の言によると、皆この洗礼を受けねば一人前にはなれないと云う。此の若主人、名前は朝雄(トキオ)と云われ、毎日私達に話す事は、直接の農事のことではなく、自分付ブラジルに百姓する目的で来たのでなく、今に少し金が出る自的たら、麻州やミナスの奥へ行つて、ダイヤを探して大金持になるのだとか、又、マモノを作っているが、一料四百レシ、又位にして呉れたら儲かるのに、三百レシ位しかせぬ故、今に大きな製油工場を建てて、マモノを安く買入れ、儲けるのだとか、こんな大きな話許りであった。

其の中製油工場の機械を作るのだと言出し、我々に手伝わせて、日本の種油を取り、クレーマ式の圧搾器を畑の真中に造り、実際に油を絞りに出した。

花の御礼

ひばり楽団
去る入植祭典に左の方々から御花をいたゞきました。厚くお礼申し上げます。

父上伯文化協会様
能見利八様
中原菓子店様
亀田田哲様
野田田哲様
バル柳浦様
サキ薬局様
中央岡田様
梶田商店様
週報社様
板垣寿勢雄様
水野春作様
森本小茂田呉服店様
藤川早川靴店様
早川靴店様
フルツラ島島様
前山商店様
守越商店様
宮崎写真館様
森重商店様

左の方々にお花を戴き有難うございまして。
グロリアI区 志牟田勝利
吉浦秀次郎様
桑原久治郎様
バル柳浦様
宮崎写真館様
亀田裁縫学校様
加藤ウチ屋様
梶田商店様
炭谷砂子様

花の御礼

古谷美恵
丸山敦様
原野キミ子様
福森照雄様
吉沢さち子様
内館スミ子様
梶田高士様
宮崎写真館様
内藤重太郎様
地森敏夫様
吉田さみ江様
青木米子様
バル柳浦様
吉澤恵美子様
キタンダ古川様
前山商店様
遠藤常治様

花の御礼

花田かずえ
八重樫家具店様
梅津敦様
丸山敦様
丸山敦様
老夫婦や弟の勝つんなどは苦々しく思つて居られた様で見向きもしない。毎日毎日一文にもならない油を取って、それが売り先は全然判らず、油の出る率(普通四十―四十五%)が物凄く悪いの、逆も採算に合いません。列々諦めて放棄してしまつた。

生長の家副理事長本部講師

医学博士

徳久克己先生

大講演会

繁栄の原理

家庭調和の道

無限健康の道

愛とは？

子供の教育

祈りとは？

日時 八月十四日

午後七時半

会場 生長の家

誌友会館

生長の家バストス誌友相愛会

トッパン誌友会館にて 八月十一日同先生の講演
会があります
同日午後六時半バストス会館前より車が出ますか
ら、御希望者は時間までに御集り下さい

一事が万事此の調子で大きな夢の様な
事ばかり話すので、近所の人で誰一人と
して真面目に聞く人はなく、あれは朝こ
んでなくホラトキだと蔭口をたたいてい
た。

上隣に八植して居られた霜出氏(ハス
トス)の名物男として現在カンピナスに
居住される静(老)などは面と向つて、
オイ、コラ、ホラトキ、お前は、だどと
柳揃つて居られた。

然で今から考へると、此の朝さんの考
えて居た事は単純な空想ではなく、本心
からどう思つていたらしく、其の後色々
と紆余曲折はあつたが、時期を見て子供
をミナスの奥に送り、宝石の勉強をさせ
それが遂に成功して、現在は聖市のド真
中に立派な宝石商店を開き活躍して居ら
れる。例の平川宝石商と云うのが彼の店
である。

私達はそんな大きな考えもシカリした
目的も持たず、丁度其頃の日本は不況の
最中で、就職難時代で仲々良い仕事口は
ありそうにないもので、一つブラジルへで
も行つたら何とかなるだらう漠然とした
考えで来たので、今に至るも一向ウケツ
た(挽)が上らず、多勢の成功者の居られるコ
ロニアの隅で小さくなつて暮らして
居る。

クランク博士の言ではないが、矢張り
若い中は、希望は大きく持たねばならな
いと言ふ良い手本と考へてゐる次第であ
る。

(二) いかもの喰ひ
霜出静(老)の性格は竹を割つた様な人
と思ふが、口は至つて悪い。始終私達に
向つてオイ此の「岡山の毛唐」と呼ぶか
けて居られたので、我々も負けては居ら
ぬとこの年配者に向つて甚失礼な話だ
が、ヘン、此の鹿見鳥の毛唐がと、お返
しをしてゐた。

この方は我々若い者を随分可愛かつて
呉れ、何かと世話を焼いて下さつたが
或時日曜の休みに、今日はこれかりラル
ガットを取つて喰わせろから君達手伝えと
言ふ。息子の猛君など引連れて山に行き
苦心して大きな奴一匹狐銃で仕止めた。

静(老)上出ると御極嫌で家に帰り、
早速料理に取り掛かるとお冠り、家の中
がこれを知つて物凄くお冠り、家の中
道具も一切仕舞籠りならんと、これ
流石に口の悪い霜出老もギョッと来た。

然し折角骨を折つて取つた物を試食も
させずで君達に申し訳ない、泣く様
に頼んで奥さんを拝み倒し、やつと鍋と
包丁を借り受け、竈は屋外に作り料理し
た。どんな味かと恐ろ恐ろ食べて見ると
仲々旨い、丁度魚の白味の焚いたのを食

御 礼
去る七月二十四日ブルデンテ暁の星
会員三十二名をバストスへ招待の節
接待に左記の方々より御援助を賜り
厚く御礼申上げます

工藤 様 大野英雄 様
バンデランテ組合 様 桑原久治郎 様
森川ホテル 様 西川千賀雄 様
ジヨガドール 様 テクニック同 様
グレイミオ エスツダンケールラポール 様
カテキスト ミシヨナリア 様
バストス 暁の星会

御 礼
金 一封也
故御令閨様の香奠返しとして御寄
贈下さいました 深謝いたします
三宅 亀一 様 暁の星会

御 礼
金 一封也
故村上寿太様御葬儀に際し香奠返しと
して頂きましたあつく御禮申します
村上 彰 様 中央区

花 の 御 礼
福 森 なほみ
梶 田 商店 様 梶 田 商店 様
寺 本 様 永 松 美代子 様
島 本 寓 真 館 様 フォント島本 様
森 重 商店 様 板 垣 悦子 様
上 原 勇 川 様 巴 爾 柳 浦 様
岡 村 様 古 谷 ミ 工 様
ツパン市 古川 様 梅 津 様

べる様だ。霜出老は奥さんに旨いから一
寸喰つて見んかと言われたが、奥さん見
向きもしない。
これに味を占めて、それから板会
る毎に色々のものを食べた。夕ツには上味
鹿も宜しい、山豚は揚良く、カスカベールも
仲々旨い、ワニも一寸いける。これはラ
ルガットと一寸似ている。ラン(食ハ蛙)は其
中でも至様格である。
処がつかはけ頂けない、もつといけな
つたのはクッキーと云う奴、此奴は臭い許
りでヘドが出そうであつた。
一度タマゴアを食つて見たかつたが、
遂に板会がなくなつてアンタも手に入らな

私は父親が兵隊で北清事変や、日露戦争に行つて居り、戦場では食料が不足勝故、始終支那人の農家に徴発に行つたかこの支那人という民族は物を隠匿する名人で、何処からか知らぬが、敵が来るといふ情報を掴むと豚も鶏も時の間に隠して、了い、絶対的に人の目に触れさせない。従つて一寸やそつとでは手に入らない。自然營養不足になる力を防ぐ為め、蛇だろいと、流たろいと、モグラだろいと、毒でないものは何でも引捕へて蛋白源の代用にして居たと度々聞かされて居り、又実際に、犬だつて、猫だつて食わされた。特に赤犬は痔の葉だと云うので、赤犬が取れると、私の叔母が痔を病んで居たので、何時も牛肉のスキヤキをするがらと、昨びに行かされたものである。日本でも山羊など飼つて居る人があると見え、一度は山羊を買つて来たが、これは可成り臭くて普通には食べられな

バストス短歌会夕報

バストス短歌会では七月三十一日の夜、百八十六回例会を森重居に於て催した。当夜の作品一人一首づつは左の通り
石拾り再生林に山鳥の呼びかける如啼く声響めめ
土井 はやし
鉄筆は意のまま滑らず窓に射す残照をくまりにて
宮 武勝甫
先達の教集に溢る、哀教が夜々筆記する
森重 扶美
吾れに重きなる
堀 田 喜 上
いく度か切られて芽吹くバラの木の裡に樹梢は
森重 羊 鈴
蔭口を言いたる後の虚しさは自己嫌悪の
鏡と堪申
日々一首作らむ決意も水泡と消えてセシスの
爰しと嘆く
石橋 美津雄

御 礼

去る七月十日、ファルツワー区五周年祭執行につき左記の方々より御世話になりまして厚く御礼申上げます
文化協会様 諸道具拝借
南米本願寺様 佛具 拝借
小茂田呉服店様 白布 拝借
水口パール様 御神酒寄贈
ファルツワー区祭典委員会

拜啓週報社長殿

投書にも色々毛色のかわつたのがありクシヤミをするようなのが多い。これなども少々レールを外ずれているが、週報のファンだと名乗っているの、のせることにした。
「丈夫で長持ちし下さい」 六五郎生
とかく若いもんは（私見たいな）気のきかないもので週報社長が最近盛んに「私は痛気だ病氣だ」と宣伝しているのに「そうかな」程度で、お見舞もせず失礼改めて病氣お見舞申上げます。
だか考えて見ると、その責任の一半は社長にもあると思う。第一ウイスキーなどがアかア飲むし、どこででもヒョコ出かけるし、私はい道頭まで社長が敬老会組の御命令とは念頭になかった。話をしても、いじくさい話はしないし、ワイ談も少々やるらしい。何しろ若いもんは相談相手かホストと云つた感じで、とても老衰病だなどといつても実感は湧かない。二人な無礼な事をいって、何を若僧がと肩も動かさぬ社長の人柄である、気むすかしいらしいさんだったら、うっかりした事は云えたものではない。
その社長が病氣をタテに取って宮武老（これら中々気の若い小父さんである）を相棒に引さ入れ週報の手伝をさせ後継者にするといつて居るが、本音は一人で忙しく晩酌もゆっくり飲めぬからであらう。
大体あんな気の若い人間を敬老会などに入れるのが間違いで、ハツバをかけたは、まだまだ二十年位は使えるだらう。そこでお見舞代りとして少しおたててやろう。笑はあの粗末な紙に印刷した週報が届くと友人から手紙でももらつたよ。うにむさほり読むのは、一つは社長の洒脱な筆法によるのは云うまでもないが、肉筆印刷にも大きな魅力があることを見のかせない。これが他の新聞のように活字の印刷だったら、こんな親しむは持てないだらう。それをめつたに的をはすれない観察は新聞人としては絶対的な要素ではあろうか。こんな筆柄でも素人が見落とす点を巧みにひつとらえて描写するあたり、いつもの事ながらさすがだと思ふ。何はともあれ、ふるさとのニューズ紙がエンストま起してはこまる。両老コンビで今後益々面白い記事をよませて下さる（近い内ウイスキーを贈る予定）与五郎はおだて戦法には賢かぬがウイスキーはもったいなや、米音老骨。



トリニックス

何故養鶏家各位からよろこばれるか

第一に処法がすばらしい、正確に配合してある

第二羊頭狗肉の如きいかものではない……

第三論より証拠、給餌を始めてから二週間

たつと効果が目に見えてくる

養鶏の成功の秘訣はトリニックス給餌から

サナ家畜製薬會社

日本人部 代表 藤本 博

アルタパウリスタ

ソロカバナ

バストス地方代理人

丸山 敦

バストス 電話 一五二 宅一六八

TORINIX SANANIX

紹介

農人藤本栄治氏

ボンフィンボンフィンの区長奥山奥山さんは律義な人として有名である。現在ボンフィン区はすかりさびれて僅かに五六家族ではあるが奥山さんは残前組の総帥として横のつながりに懸命である。

去る七月の入植祭にはボンフィンも入植以来すでに三十五年を経過しているが、家族が少いので単独では祭典はできぬかと、慰霊祭敬老会などへ多額な金を寄付して慰めとしたが、区の長老、藤本栄治藤本を表彰したいと案を練っていた。

藤本さんは本年七十四歳ボンフィン区へ入植以来三十五年間わき目もふらず、農一すじに生きてきた人である。氏の足跡を辿ってみるとモンアノの力から始まり、アララクワ線の米作、バストスに未植してから棉作と農の基本をわたつて来たが、ボンフィン区では柑橘と牧場に力を入れ、西洋ヤバカシの大量生産にも誠意が大当りをして、いわゆる氏は多角農として農の本道をわたつて来た。

生えぬきの農人である。渡伯以来四十数年、わき目もふらず農と取りくんで、地盤を築いたことは、あたり前といひすてるには余りにも尊い

生き方である。

奥山区長の言を以てすれば「藤本は他をかえりみる暇もなく農業一途に打ちこんで今日の成功をかり取ったので時流に流れることなく黙々と吾が道を拓いた辛棒強さは大いに後輩の規範とするところである」

本年七月十七日の敬老会の席上、多くの老人注視の中で藤本氏は奥山区長の賛辞をあげ、記念品を贈られて大いに面目をほこりしたが、胸中往者を追憶するの念やみがたく、そそろ感激の涙を催した

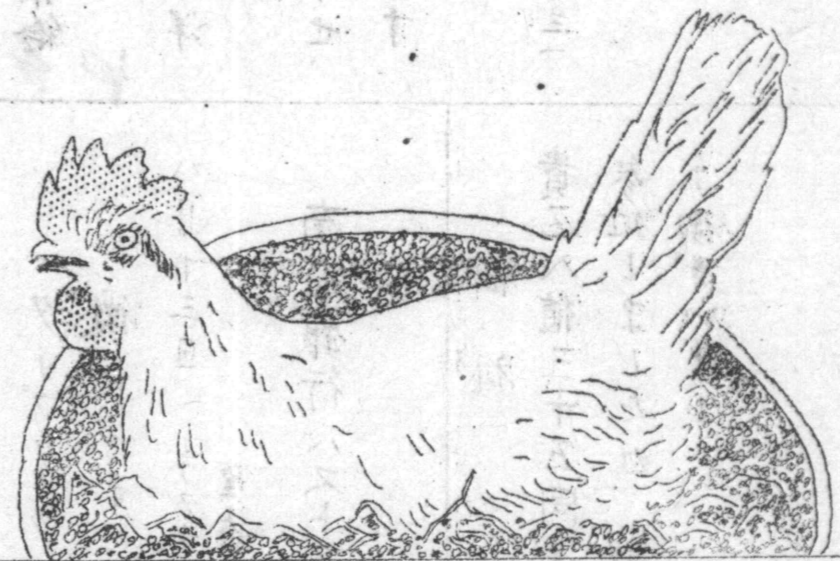
ことであらう。ひろいバストスには藤本さん位の成功者は数多いであろうが、氏の人生には幾度かの悲運がまつわり、普通の人の何倍かの苦しみや悲しみを経験している。それにも拘わらず一言片句の愚痴をこぼさず不言実行の半ひまっすけたことは何としても賞場に値する。

こういふ人をこそ表彰して後人の範とすべきであらう。バストスに残留して苦斗樂斗している先輩後輩を紹介しようではありませぬか、友人でよし、父母でよし、ウソでなければ少々のホラはかまへします。週報社 宛

希音

Balcock
B-300

バルコック



BABCOCK
HEALTHY
Chicks
TRADEMARK

世界的經濟鶏

○危く命びろい

去八月三日、夜十時頃、聖市より帰途
にいた 浦童太郎、竹内清、上田哲の
三氏をのせた小型自動車が、サンカルロス市
の付近の十字路を左折せんとしたところ、
前方百米程の所に大型カミニオンが道路一
ぱいに横向停車していた。
あつと気がついた時はもうおそく、全
力をつくして停車せんとしたが及ばず、
カミニオンの前輪に突きあてられ、三人共即死
というところ、幸いに助かったが、柳浦
氏は口部に裂傷、竹内氏は右上膊部坐折
上田氏は採縦桿で胸部を強打した程度で
危く生命だけは助かったという。
天下の公道に、いかに夜ふけといえ
道路一ぱいにカミニオンを横付にするとい
何という非常識なことであらうか。
小型自動車の方は採縦にかけつけては
ラノ達ばかりで、必死操作で助かった
ものの、とんだ災難だった。

大声で霜のさま 聞く 床のイナ
枯れ 菊に霜か ぐやける 朝か げり
徳市

求人

アバテドール

屠殺場
で

アバテドールで働く青年
健康な人 二十才以上
五人
優遇します、

コチア産業組合
バストス倉庫

宇都宮まで

八月九日(火)十日(水)両夜とも八時
 日活 國籍のない男
 三谷英治 岩崎加根子 山本陽子
 西尾三枝子 藤 竜也
 リーフレ

八月十二日(金)十五日(土)

東宝 ドゴラ DOGGORA
 地球 SOS ビルも人間も吸い上げる大怪獣
 夏木陽介 藤山陽子
 若林映子 小泉博
 リーフレ

八月十六日(火)十七日(水)夜八時

日活 月曜日のユカ
 加賀まり子 中尾彬 梅野義晴
 白野道天 十八才以上
 私しりからだは男に見せろため男を喜ばすため男を拒むため

八月十九日(金)二十日(土)
 松竹 非常の男
 二谷英明 瞳ノ令子 吉村萬里

八月廿一日(日)廿二日(月)
 東宝 宮本武蔵 巖流島の決斗
 中村錦之助 三田佳子
 高倉 健 入江たか子
 岡田茉莉子

八月廿六日(金)廿七日(土)
 東宝 孤独の睹
 佐久間良子 木暮三千代
 天津 繁

Aviso de Cine - Bastos

求人

お手伝いさん
 一 東京銀行駐在員(杉山)家族女の子二人、夫婦共四人
 二 給料 月六〇コントだんだん昇給します
 三 昼二午前又は午後(希望に依り洋裁学校に通わせます)
 四 希望の方ありましたらお知らせ下さい こちらお迎えに行きます

連絡先 サンパウロ市
 カルボンブエノ街七セ九の三一
 平井

Tatuno Hissari
 Rua Galvão Bueno
 779.5/31

宮崎まで

求人

事務員
 高商卒 三四名
 在学の方でもよし
 タイプライタかざせること、
 徴兵のすんでいること
 八月十三日 テストいたしますから御希望者の方はお出下さい

南米銀行バストス支店
 船迎

御礼

貴区入植三十五周年祭の踊り大会に参加しました此 御祝儀を頂々有難う御さいました

バンテランテ女子青年会

フルツーラ祭典委員会
 全 区長 豊島喜一殿